

## 地域おこし協力隊

～新たに1人を採用～



しばた ゆうと  
柴田 雄仁さん (24)

4月から地域おこし協力隊に着任しました、柴田雄仁です。私自身、小さい頃から運動を続けてきて成長していると感じています。運動、トレーニングを行うことで生活のリズムを整え、快適に過ごす為のお手伝いをさせていただきたいと思います。フットワーク軽くつとめますので「じゃがじゃがジム」と共によりしくお願いします。

町では、4月から新たに1人を「地域おこし協力隊」として採用しました。隊員は、地域や町と連携しながら、交流人口の拡大や、地域資源の発掘・情報発信に取り組んでいきます。

## 神戸のフレンチパールで長島大陸フェア兼商談会を開催します

3月に長島大陸視察ツアー（シェフツアー）に参加した、大町誠シェフが経営する「フレンチパール・レストラン アンティーク」（兵庫県神戸市）で長島大陸フェアを開催します。

当日は、長島町の岩牡蠣や麦味噌、アオサ、赤土ジャガイモ、サワーポメロ、その他水産物などを大町シェフにより調理していただきます。神戸付近に家族や友人がいるかたは、ぜひお声がけください。



↑本町産のアオサを使ったメニュー

- 開催日 6月23日（金）
- 開催場所 兵庫県神戸市中央区中山手通1丁目2-6 「フレンチパール・レストラン アンティーク」
- 受付時間（予定）  
1部 18:00～20:30  
2部 21:00～23:30  
※2部制の完全予約制
- 料金 お一人様5,000円（税、サービス料込）  
※当日のご来店は事前チケット制となります。  
※席数に限りがあります。希望のかたはお問い合わせください。
- ◎問い合わせ先  
役場総務課地方創生 ☎（86）1111 [代表]  
担当 太田 ☎090（7213）2758

## クックパッドで「地域応援レシピコンテスト」

養殖ブリの生産量で全国の一割を占める産地、長島町。

長島町のブリのさらなる認知拡大を目指して、日本最大の料理レシピサービス「クックパッド」と連携し、地域と地域食材にスポットを当てた初の企画「地域応援レシピコンテスト」を開催しました。

クックパッドを利用するユーザーを対象にブリを使ったレシピを募集したところ、285品のレシピ応募がありました。入賞作品は6作品で、ヨーグルトを使ったタンドリーや、サツマイモとあわせたサラダなど独創的な料理が選定されました。



↑応募された料理例はクックパッドで閲覧できます  
<https://cookpad.com/ha/contests/102>

## じゃがじゃがジムでイベントを開催

じゃがじゃがジムで、コブラクションテープイベントを開催します。

コブラクションテープとは、テーピングの一種で、貼ると、腰・膝・肩のつらさの改善、疲労感の軽減、ランナーの膝・野球肘のサポートなどの幅広いかた向けに効果があります。イベントに参加すると、コブラクションテープが5枚付いてきます！

- 開催日時 5月21日（日）  
15:00～15:30 鈴木氏による開発秘話  
15:30～19:30 貼り方体験会（随時）
- 開催場所 太陽の里新館1階 大研修室
- 参加費 2,500円



- 対象年齢 中学生以上
- ※予約制となっています。事前にご予約ください。
- ◎予約・問い合わせ先  
じゃがじゃがジム 鬼氣 ☎080（8573）8557

## 今通っている高校が合わない場合はご相談ください

### N長島大陸Nセンター

現在、長島大陸Nセンターを利用する高校生を募集しています。

Nセンターはこれまで、さまざまなプログラムやイベントを催し、たくさんの方の高校生たちのサポートを行ってきました。

そんなNセンターですが、実は平日昼間も開放しており、少数ですが高校生も通って来ています。勉強を教えるだけでなく、ただ一緒に話したり、悩みの相談にのったり、教育プログラムの紹介をしたりと、さまざまなサポートを行っています。

また、高校生の保護者に対しても、お子さんが今通っている高校が合わない場合の復学への道筋についてなど、何でも相談いただけます。



どんなことでも、気軽にご相談ください。役場外でもどこでも伺います。

- ◎問い合わせ先  
役場総務課地方創生 ☎（86）1111 [代表]  
担当 神明 ☎090（5363）5199

## 新じゃがと共に発送 ～長島大陸食べる通信3月号～

3月末、新じゃがの芋掘りが始まる季節。ミネラルたっぷりの長島の赤土の畑で育った身の引き締まったジャガイモ。それを作る人たちのロマンやドラマを載せた「食べる通信」が、段ボールにギュッと詰められた10kgのジャガイモと一緒に約300人の購読者に発送されました。

食べる通信の購読者には、長島町で生まれ、今は町外に住んでいる息子さんや娘さんが多くいます。長島町の季刊誌と食べものをセットにした食べる通信を受け取った後に頂く感想は本当に温かく、編集委員も頑張ろうという気持ちになります。

次号・6月号は長島町の地ダコをお届けします。  
長島大陸食べる通信 <http://taberu.me/nagashima/>



情報誌と共に食材が送付される長島大陸食べる通信